

いちき串木野市総合体育館の指定管理者の決定について

総合体育館の指定管理者について、いちき串木野市公の施設指定管理者選定審議会の審査結果を踏まえ、指定管理者を次のように決定いたしました。

1. 施設名 いちき串木野市総合体育館
2. 指定管理者 東京都中野区東中野三丁目18番12号
株式会社 日本水泳振興会
代表取締役 坂元 要
3. 指定期間 令和5年4月1日 ～ 令和8年3月31日

4. 申請団体

申請団体数	内 訳			
	民間事業者	NPO	公社・公益法人等	その他
2	2	0	0	0

5. 選定審議会及び審査結果

- ①審査期日 諮問・審議 令和4年9月30日（金）
（識見委員5名 内部委員5名 合計10名）
プレゼンテーション・答申 令和4年10月11日（火）
（識見委員5名 内部委員5名 合計10名）

②審査結果

申請者名	(株)日本水泳振興会	A社
得点	954.0点	763.5点

6. 申請の概要

(当該施設の指定管理者の指定を申請した理由)

株式会社日本水泳振興会は、指定管理者として平成29年から管理運営に携わり、今年度で2期目を終えようとしております。第2期目の指定管理期間3か年は新型コロナウイルス感染症拡大により利用者の足が遠のくなど、収入面で大きな影響を受けましたが、民間企業として最大限の企業努力をしながら損益を補い、指定管理者として責任を全うしてきました。

このような厳しい状況の中、これまでの経験、実績を活かし、以下の通り、応募の理由があり、新たな基本コンセプトを掲げ、市民とともに新たなステージへ向かいます。

まず1つめに貴市の基本方針に基づく施策への協力と設置目的達成の更なる推進のため、当施設の設置目的である「市民のスポーツ活動を推進し、健全な心身を育成すること」を達成するため、施設利用者から意見や要望を収集し、管理運営に反映します。

2つめは、地元雇用の継続と更なる創出のため、ノウハウを活用した安定した運営を行い、利用者満足していただく管理運営に全力で取り組み、地元雇用を守ります。

3つめは、独自ノウハウを活用した運動教室の実施・競技力の向上の継続推進のため、市民・施設利用者と共にコミュニケーションを図り構築してきた自主事業教室は当施設の財産事業として今後も継続して更には市民ニーズを十分に把握して反映した取り組みを行います。

4つめは、一般利用から大会利用まで安全・安心な施設維持管理を継続して提供するため、あらゆる利用者の利用目的が確実に達成できるよう、運営面から維持管理面までこれまでの経験・実績を活用し、取り組みます。

5つめは、類似施設の国体支援実績を活用して、鹿児島国体を支援するため、維持管理面からの

サポートや緊急時等を想定した研修やシミュレーションを行い、大会運営者との連携を図り携わっていきます。

また、当該施設の利用者数、利用状況、利用者の声を分析し、様々な行政課題を的確に把握し対応しながら、引き続き官と民が協働し市民が主役のまちづくりに、全力を尽くしたいという強い思いから、これまでの経験、実績を活かし、「使命感」と「自信」を持って、当該施設の指定管理者の指定を申請した。

(団体の経営方針)

我々は経営理念である、社員一人一人の「人財力」をさらに高め、弊社が培った経験とノウハウを最大限に活かし、社会に貢献していく所存でございます。さらに人々の関心や時代の変化に的確に対応することで、常に一步先を見据えたサービス展開を積極的に進めております。安心・安全を第一に、質の高いサービスと様々なイベントの企画運営を提供することにより「価値のある時間の創造」へと変え『生活の質の向上』『地域振興の促進』は元より、『地域活性化』の実現を目指します。そしてこれまで同様皆様との「ご縁」を大切に、未来に向かって発展し続けます。

1. お客様に合った運動プログラムの提供と実践・評価
2. 安全で衛生的な「場」の提供
3. 地域の人材を生かした雇用の確立
4. 行政及び民間組織団体との連携
5. 専門性を有することはもとより明るく誠実で行動力のある社員の育成
6. 目標達成（会社と個人）のための実践及び評価
7. 多角的な視野で新規事業の創造と挑戦

(当該施設の現状に対する考え方と将来展望)

当施設は、貴市の代表的なスポーツ施設であるとともに、県内外から大会をはじめ、多くの方が利用する施設になっています。弊社はこれまでの指定管理期間の管理運営を振り返り、課題を抽出し、当施設の地域の総合体育館としての役割を十二分に発揮できるよう、弊社の培ったノウハウを最大限に活かし、「スポーツの拠点として新たな交流を目指し、笑顔と健康を市民にお届けします」という新たな基本コンセプトを掲げ、健康増進・スポーツ振興の拠点・コミュニティの形成の場となるよう、コンセプトの実現に向け、「安心・安全・快適な施設」「活気のある施設」「情報発信力のある施設」「地域に根付いた施設」を具体的な取組とし、今後も施設運営に取り組みます。

7. 選定の理由

申請者（2団体）から提出された申請書及び募集要領等について、所管課からの当該施設等に関する説明及び申請者からのプレゼンテーションを受け、各審査項目についての採点を行い、指定管理者候補者を選定した。

得点表による採点では、株式会社日本水泳振興会が総合点で最高の得点を獲得し、各審査項目においてもバランスよく得点をあげている。

提出された申請書類において、健全な市民の健康づくり・青少年の健全育成・高齢者の予防介護など「スポーツの拠点として新たな交流をめざし、笑顔と健康を市民にお届けする」ことが申請理由として示されている。施設の運営に関して、従業員の資質の向上や利用者ニーズの把握、多種多様な自主事業やスポーツによる地域活性化などの提案がなされ、全国各地で同種の指定管理の実績もあることから業務に精通しており、また、株式会社としての経営状況も安定していることから、当該施設の指定管理者として適切であると判断した。

8. 議会の議決

令和4年第6回いちき串木野市議会定例会で議決